

(様式)「案件の概要資料」

部門	*選択してください			
案件名 40字以内	〇〇〇〇を活用して××××向上を可能とした「△△△△(例:非接触型〇〇〇)」			
候補企業・ 団体名	株式会社□□□□	担当者 所属・氏名	経済 太郎	
企業・団体 等 区分	中小企業	本社所在地	都道府県	市区町村
			宮城県	仙台市
				番地・建物名
				青葉区本町〇〇-〇〇 △△ビル 4F

\* 本応募案件について、対象となる取組を行っている事業所等が「本社所在地」と異なる場合にご記入ください

事業所 所在地	〒000-0000 〇〇県△△市□□町〇〇-〇〇
------------	--------------------------

案件のPRポイント

◎案件の概要・優れている点 ※400文字以内

<記入のポイント> ※例えば以下のような観点で記載してください。

- 全部門共通
- ◆ どのようなデジタル技術に係るどのような製品・サービス／取組なのか、予備知識のない方でもわかるようにやさしく簡潔に記入してください。
- ◆ 専門用語を用いる場合は、制限文字数内で適宜注釈を入れてください。
- ◆ 独自性・新規性・先進性等について、従来の製品・サービス／取組と比べて優れている点を具体的に記入してください。

<例> 〇〇製造に使用する△△において、従来は□□の課題があった。××といった技術を用いることで課題を解決、「非接触」で遠隔からの操作を容易に行うことを可能とし、事業所全体の労働生産性が●%向上した。更に、同システムを外販することで地域企業のスマート工場の実現に貢献している。

※支援部門

〇〇製造に使用する△△において、従来は□□の課題があったことから、地域の〇〇製造業を対象とした××技術に係る△△研修を実施することにより、参加企業の労働生産性が●%向上した。

◎案件の背景・ストーリー ※300文字以内

<記入のポイント> ※例えば以下のような観点で記載してください。

- 全部門共通
- ◆ 市場動向や社会的課題等を踏まえ、開発や取組みに至った背景・ストーリーを説明してください。
- ◆ 課題解決の難易度や、それを解決した創意工夫などを具体的に記入してください。

<例> コロナ禍における新しい生活様式や人材不足の背景から製造現場のスマート化に対応するべく、〇〇といったデジタル技術を用いて□□を行うシステムを開発した。〇〇の□□への応用は技術的に難しく、あまり前例がないが、◇◇したことにより実現にいたった。

※支援部門

コロナ禍における新しい生活様式や人材不足の背景から製造現場のスマート化に対応するべく、地域製造業を対象とした××技術の活用による△△研修を実施。さらに、コロナ禍での実施は大きな課題であるが、〇〇といった工夫によりオンライン実習を可能とすることで、非接触での実践的な研修を実現した。

◎外形的な情報(製品事例ほか実用化の時期等) ※300文字以内

<記入のポイント> ※例えば以下のような観点で記載してください。

- 製品・サービス部門、業務プロセス部門
  - ◆ 製品・サービス・プロセスがどこでどのように導入・実用化されているか、または見込まれるのか、具体的な利活用シーンを記入してください。
  - ◆ 既に外部への製品・サービス等の提供を行っている場合、その実績(数量・金額ベース)、いつの時点での実績であるかを、数値を用いて具体的に記入してください。
- <例> すでに〇〇業界に向けてシステムの販売を始めており、2021年7月時点で〇〇件(〇〇円)を販売している。
- ◆ 業務プロセス部門では、どういったプロセスの効率化・高度化をどの程度達成したか記入してください。
- <例> 製造業でありながら〇〇、〇〇といった会社全体の業務プロセスのデジタル化・統合を進め、2020年4月から稼働。全社員〇〇名のテレワークが可能となり、育児や副業・兼業などの働き方改革も進めている。

● 支援部門

支援の枠組みへの参加人数など、その成果をできるだけ数値を用いて具体的に記入してください。

<例> 地域製造業〇〇社、〇〇名が参加。研修終了後、〇〇社では自社でのシステム開発に着手し、実装済が〇〇社となっている。

◎図・写真・音声ファイル(取組のPR)等貼付欄 ※2点まで

図・写真1 <適宜説明を加えてください>

図・写真2 <適宜説明を加えてください>

- ◆案件に関わる資料として、図や写真データ、音声ファイルを2点まで貼付できます。
- ◆枠の大きさは変えずに、このサイズに収まるデータを選択してください。

案件の詳細

1. 評価事項

①革新性

<記入のポイント> ※例えば以下のような観点で記載してください。

◆製品・サービス部門、業務プロセス部門

次の観点で、できるだけ数値を用いて具体的に記入してください。

- ・性能、品質面の優位性
- ・生産性、合理性、能率向上への寄与
- ・新規性・先進性、独創性、従来型との相違
- ・克服の難易度、ボトルネック解消の困難性

◆支援部門

次の観点で具体的に記入してください。

- ・支援機関自身の取組の新規性、独創性、類似する取組の有無
- ・支援機関自身のデジタル人材育成や事業化コーディネートにおける創意・工夫
- ・支援機関自身の地域の関係機関との効果的な連携
- ・支援先が当該支援機関の支援により実施することが見込まれる取組等の革新性

②波及効果

<記入のポイント> ※例えば以下のような観点で記載してください。

◆製品・サービス部門、業務プロセス部門

次の観点で、できるだけ数値を用いて具体的に記入してください。

- ・売上、収益、市場シェア、コスト削減への貢献（数値を用いて具体的に）
- ・他事業への転用・応用可能性、将来性
- ・新規市場への影響、普及可能性
- ・既存システムへの影響、普及可能性
- ・地域産業の活性化・雇用拡大

◆支援部門

次の観点で具体的に記入してください。

- ・支援機関が社会・地域で幅広く活躍する人材の育成にどう取り組んでいるか
- ・支援機関自身の取組の継続可能性、内容や参加人数の拡大可能性、他地域の機関での実施（横展開）の可能性
- ・支援先が当該支援機関の支援により実施することが見込まれる取組等の波及効果

③社会的課題への対応

<記入のポイント> ※例えば以下のような観点で記載してください。

◆製品・サービス部門、業務プロセス部門

・社会環境の変化を踏まえてどのような取組を行ったか、どのような付加価値を創造したか

(新型コロナウイルス感染拡大への対応、災害への対応、サプライチェーン構造の変化、環境配慮の意識高まりなどをはじめとする、社会的課題の解決に寄与する取組を評価します。)

◆支援部門

・社会環境の変化を踏まえてどのような取組を行ったか、どのような付加価値を創造したか

(新型コロナウイルス感染拡大への対応、災害への対応、サプライチェーン構造の変化、環境配慮の意識高まりなどをはじめとする、社会的課題の解決に寄与する取組を評価します。)

・支援先が当該支援機関の支援により実施することが見込まれる取組等は、どのような社会的課題解決に寄与するか

※上記「1. 評価事項(①～③)」における用語の解説など

\*1…

\*2…

\*3…

2. 参考情報

2-1. 過去の受賞歴

<記入例>

20××年〇〇月 第●回 ▲▲▲▲▲▲表彰 ○○○○○○賞受賞

2-2. 特許等の取得状況

<記入例>

特許第\*\*\*\*\*号 ●●●●●●●●  
商標第\*\*\*\*\*号 ○○○○○○  
意匠第\*\*\*\*\*号 □□□□□□

2-3. 研究論文等での取り上げ

<記入例>

①研究タイトル、②研究者、③掲載誌、④概要等

2-4. メディアでの紹介

<記入例>

20××年○○月△△日 \* \* \* \* \* 新聞  
20××年○○月号 ++++++誌、出版社名  
20××年○○月△△日 ○○放送「■■■■■」(番組名・コーナー名)

候補者及び推薦者の基本情報

案件名 40字以内 ○○○○を活用して××××向上を可能とした「△△△△(例:非接触型○○○)」

1. 候補者について(企業(個人事業主を含む)又は団体)

企業・団体概要:(代表氏名、勤務先の資本金、従業員数、年間売上等を記載してください。)  
(代表の氏名) 経済 一郎  
(資本金) ×× 百万円  
(従業員数) ○○○ 人  
(年間売上) ○○○ 百万円  
(主要業務) ○○・××等向け■■■■■の製造、□□□□の研究開発および分析、○○のメンテナンス等  
(主な製品等の名称、売上比率)※150文字以内  
■■■■■売上70%、□□□□売上20%、○○売上8%、その他売上2%

2. 推薦者について

2-1. 推薦者の基本情報

団体等の名称 株式会社□□□□  
代表者氏名 代表取締役社長 経産 省二  
所在地 〒000-0000 宮城県仙台市青葉区本町00-00 △△ビル 4F  
担当者氏名(ふりがな) 経産 省三  
所属 ○○事業本部  
連絡先 ■電話番号 000-0000-0000  
■FAX 000-0000-0000  
■メールアドレス ○○○○@abcd.co.jp

2-2. 推薦理由(①当該製品・サービス等の優位点、②市場・業界における波及効果等について、記載ください)

<記入のポイント>  
◆推薦者が記入してください。  
◆当該案件のどのような点に革新性、優位性が認められるのか、具体的に記入してください。  
◆「①類似製品・技術の優位点」「②市場・業界における波及効果」といったポイントを押さえ、項目立てを行うなど整理して具体的にわかりやすく記入してください。

◆注意事項◆

○応募に当たっては、本様式「案件の概要資料」「候補者及び推薦者の基本情報」を記入してください。  
※別途必要に応じて、追加資料の作成・送付をお願いする場合があります。

○文字の大きさは12ポイント以上に設定してください。

○ファイル容量は、【8MBまで】としてください。  
※8MBを超えるとメール受信ができない場合があります。

○応募書類に記載された個人情報及びその他の情報は、TOHOKU DX大賞に係る審査及び表彰の目的に使用する他、集計による資料の作成や、今後のTOHOKU DX大賞関連事業の推進、事務局からのお問合せにのみ使用いたします。

○応募方法や送付先については、東北経済産業局のホームページをご覧ください。  
[https://www.tohoku.meti.go.jp/s\\_ioho/topics/210730.html](https://www.tohoku.meti.go.jp/s_ioho/topics/210730.html)

チェック項目について

・ご提出前に、以下の項目を必ずご確認の上、チェック欄にチェックして下さい。

1. 候補者は応募要領3.に記載している、本表彰の対象に該当する。  
 2. 候補者は過去に重大な法令違反を犯していない。  
 3. 上記の注意事項を確認した。